



富士宮市立大宮小学校 学校だより

学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗

令和 2 年度 10月号

## 特別な運動会をみんなで成功させよう (スタート集会 校長先生のお話抜粋)

『天高く 馬肥ゆる秋』、空が澄み渡り高く見え、馬も肥え太るすがすがしい季節になりました。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋……。自分からこの秋を楽しみましょう。何をするにも気持ちの良い10月。2学期の中でも充実した学期にしたいと思います。今月末には運動会があります。コロナ禍で、いつもとは違う運動会ですが、自分達のできることを精一杯やり遂げ、今年ならではの運動会にしましょう。自分のめあてを立てて取り組んでいきます。運動会当日だけでなく、日々の練習を積み重ねていくことで、体力が付き、やり遂げた達成感は味わうことができます。運動会までのこれからの1か月、どんな取組をするかが大切です。

また、運動会への取組は、学級としての団結力を高めるチャンスです。5・6年生の種目にリレーがあります。実は、前回のリオデジャネイロオリンピックで、日本は400メートルリレーで銀メダルを取ることができ、日本にとっては歴史的な快挙でした。一人一人では、100メートルでメダルをとることはできません。でも、素晴らしいバトンタッチで繋げ、見事銀メダル！まさに、素晴らしいチームワークでした。ぜひ、みなさんもチームワーク、団結力で、感動を勝ち取りましょう。

地域の皆様・御家族の皆様には、今年度の運動会は、コロナ感染症拡大防止対策で、観客を制限させていただくために、直接応援していただくことができませんが、今後とも、本校の子供たちへの温かいお声かけをよろしくお願いいたします。

## うさぎの『ゆうりちゃん』の手術成功

9月15日に体調不良により手術を行い、長い間、首にエリザベスカラーを付け生活していました。10月1日に抜糸し、小屋の中で元気に動き回っています。手術代については、9月の古紙回収の収益金を手術代の一部に当てさせていただきました。生き物委員会の呼び掛けで、いつもにも増しての御協力をいただきありがとうございました。校内の回収には、エコアース委員会の子供たちも協力してくれました。古紙を手を、登校してくる子供たちも大勢いました。みなさんの温かい心により、『ゆうりちゃん』の命を救うことができました。毎日、生き物委員会の子供たちは、小屋の掃除を休むことなくしてくれています。心を癒やしてくれる大宮小の一員のような存在になっている『ゆうりちゃん』。今回も、多くの子供たちから、応援メッセージが届けられました。手術後も、小屋の前で、体調を労い元気付ける声を掛ける子供たちの姿が見られました。

『ゆうりちゃん』の病気・手術を通して、子供たちはたくさんのことを学んでくれたことでしょう。これから小さな命をみんなで大切にしていきたいと思います。

## 就学時健康診断実施・学校応援団のみなさん、ありがとうございました。

例年、来年度入学する児童の健康診断を、5年生が引率しながら行っていましたが、今年はコロナ感染症拡大防止のため、職員だけで行うことになりました。そこで、多くの学校応援団のみなさんの御協力をいただき、無事に終わることができました。大宮小の心強い味方である学校応援団のみなさんに改めて感謝申し上げます。

【生き物委員会】



【学校応援団】



今月は1年生の道徳の実践を紹介します。

今回は、富士宮市道徳資料「富士山をここに」の中の「あさがおのおせわ」という資料をもとに、朝顔の世話を忘れてしまった主人公の思いや、再び世話を続けて新しい種ができたときの気持ちを考え合いました。

主人公のふみさんは、はじめのうちは花が咲くのを楽しみに毎日お世話をしましたが、友達と遊ぶのが楽しくなり、いつの間にか朝顔のことを忘れてしまいました。友達に朝顔の様子を聞かれ、はっとしたふみさん……。次の日学校に行くと、朝顔はぐったりとしていました。

ふみさんの気持ちを子供たちに聞くと、「ごめんね。あさがおさん。早く元気になってね。」「これからは毎日お世話を続けるよ。だから、頑張ってるね。」などの意見が出てきました。

その後、朝顔は元気を取り戻し、ようやく花が咲き、8月の終わりに種を実らせました。

ふみさんはたねをじっとみつめながら、どんなことをおもったのかな。

毎日お世話をしてよかったよ。  
水やりをがんばったよ。

朝顔さん、種を作ってくれて  
ありがとう。また、来年しっかり  
育てるね。

育ててくれてうれしいな。お花が  
咲いて、種ができてよかったよ。

来年の1年生にプレゼント  
するね。

子供たちは、話し合いを通じて、新しい種ができて命がつながっていくも気付きました。授業の終わりに、自分が育ててきた朝顔に手紙を書きました。

いままで、みずやりをするのをわ  
すれてごめんね。こんどからちゃん  
とお世話をするよ。また、げんきにお  
はなをさかせてね。たねができたら、  
らいねんもまた、いっしょうけん  
めいそだてるね。

あさがおさん、きれいなおはなを  
さかせてくれてありがとう。ときど  
きふみさんのように、みずやりをわ  
すれてしまごめんね。ひとつの  
いのちから、いっぱいいのちをう  
んでくれて、ほんとうにありがとう。



優しい心で大事に育てていくことの大切さ、命のつながりを感じることができたようです。これから育てていく植物や生き物の命を、最後まで責任を持って大切にしていけることを願っています。

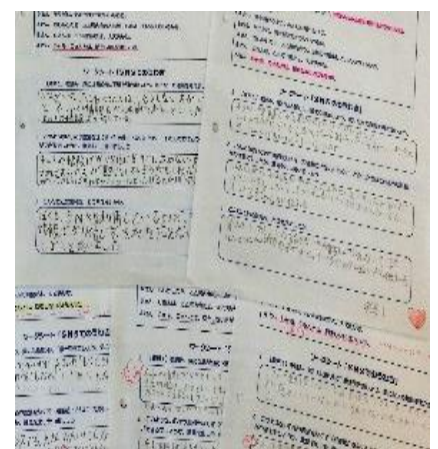
### 【新型コロナウイルス感染症に関連する人権教育】

新型コロナウイルス感染症や濃厚接触者とその家族などに対する偏見や差別につながるような行為は決して許されるものではありません。子供達がいわれのない差別・偏見を受けたりすることがないように、大宮小では人権教育を実施しています。

5年生では、資料を読み、いじめや差別を引き起こさない、なくすために考え合いました。

- ・もし感染してしまったら大変でつらいと思う。感染していなくてもひどいいじめや差別を受けるとつらいから、勝手に決めつけようとする人がいたら、わたしは注意したい。
- ・本当かどうかわからないのに差別につながる行動はしないというのも大事だけど、本当に感染してもいじめや差別をしないのも大事だ。
- ・いつも人の気持ちを考えて行動すれば、差別やいじめはなくなると思う。

どんなときでも相手の気持ちに思いを向け、思いやりを持った行動がとれることを願っています。



【自分の考えをまとめた  
ワークシート】